

令和6年度補正予算案件「サヘルにおけるテロ及び暴力的過激主義対策を通じたアフリカ地域の安全保障と安定の強化」(UNODC)

A E S 諸国刑事司法関係者会合開会式

2025年5月21日、アザライホテルにて、在マリ大使館の戸野本書記官は、「サヘルにおけるテロ及び暴力的過激主義対策を通じたアフリカ地域の安全保障と安定の強化」の一環として開催された「テロリズムと組織犯罪対策に関する運用上の課題の分析、事例、経験交換に関する3か国会合」の開会式に出席しました。この会合は、国際司法協力と警察協力の分野において、マリ、ブルキナファソ、ニジェールの刑事司法関係者、裁判官、警察官のテロリズムと組織犯罪の捜査と起訴に関する能力強化を目的としています。

在マリ大使館は、この機会に、テロリズムと組織犯罪対策を強化するため、テロ対策、刑事司法機関の能力強化を支援するという日本の揺るぎない決意を改めて表明しました。

本件は、国連薬物犯罪事務所 (UNODC) によって主導され、日本が150万米ドルを支援しています。

